

令和7年(2025)静岡県の人口動態統計月報年計(概数)の概況

静岡県の合計特殊出生率は 1.21

全国は 1.14

健康福祉部 企画政策課

1 はじめに

このほど、厚生労働省が令和7年(2025)人口動態統計月報年計(概数)の概況を公表しました。これをもとに静岡県の概況をとりまとめました。

この調査は毎年1月1日から12月31日までの1年間における人口の動きに関する調査で、出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の全数を対象としており、人口動向と保健衛生の動向を把握する統計です。

表1 人口動態総覧 対前年比較

区 分	実 数		率		平均発生間隔
	令和7年(概数)	令和6年	令和7年(概数)	令和6年	令和7年(概数)
出 生	17,092	17,439	5.1	5.1	30分45秒
死 亡	49,032	49,100	14.5	14.4	10分43秒
乳 児 死 亡	39	17	2.3	1.0	224時間36分55秒
新 生 児 死 亡	26	11	1.5	0.6	336時間55分23秒
自 然 増 加	△ 31,940	△ 31,661	△ 9.5	△ 9.3	...
死 産	348	304	20.0	17.1	25時間10分21秒
自 然 死 産	182	156	10.4	8.8	48時間7分55秒
人 工 死 産	166	148	9.5	8.3	52時間46分16秒
周 産 期 死 亡	67	55	3.9	3.1	130時間44分47秒
妊娠満22週以後の死産	49	46	2.9	2.6	178時間46分32秒
早 期 新 生 児 死 亡	18	9	1.0	0.5	486時間40分0秒
婚 姻	12,440	12,316	3.7	3.6	42分15秒
離 婚	4,759	4,902	1.41	1.44	1時間50分27秒
合 計 特 殊 出 生 率			1.21	1.19	

(備考) 出生率・死亡率・自然増加率・婚姻率・離婚率は人口千対、乳児死亡率・新生児死亡率・早期新生児死亡率は出生千対、死産率は出産(出生+死産)千対、周産期死亡率・妊娠満22週以後の死産率は出産(出生+妊娠満22週以後の死産)千対である。また、諸率の算出に用いた人口は、総務省統計局の資料に基づき、令和7年10月1日現在の日本人人口(静岡県3,371,000人)である。

表2 人口動態(実数・率)の年次推移

年	出生		死亡		乳児死亡		新生児死亡		死産		婚姻		離婚	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
昭和40年	55,328	19.0	19,966	6.9	866	15.7	482	8.7	4,431	74.1	27,788	9.5	2,064	0.71
50	58,276	17.6	19,788	6.0	542	9.3	349	6.0	2,709	44.4	27,541	8.3	3,536	1.07
60	43,932	12.3	21,415	6.0	236	5.4	143	3.3	1,819	39.8	21,501	6.0	4,572	1.28
平成7	35,345	9.6	26,666	7.2	164	4.6	75	2.1	1,086	29.8	22,991	6.2	5,723	1.55
12	35,794	9.6	28,323	7.6	96	2.7	52	1.5	1,088	29.5	23,550	6.3	7,380	1.99
17	31,908	8.6	31,747	8.5	99	3.1	56	1.8	816	24.9	21,056	5.7	7,474	2.01
22	31,896	8.6	36,420	9.8	68	2.1	34	1.1	716	22.0	20,323	5.5	7,241	1.96
27	28,352	7.8	39,518	10.9	53	1.9	25	0.9	539	18.7	17,666	4.9	6,504	1.79
令和2	22,497	6.4	42,191	11.9	46	2.0	22	1.0	393	17.2	13,846	3.9	5,474	1.55
3	21,571	6.1	43,194	12.3	53	2.5	27	1.3	408	18.6	13,341	3.8	5,162	1.47
4	20,575	5.9	47,334	13.6	44	2.1	19	0.9	381	18.2	13,114	3.8	4,957	1.42
5	18,969	5.5	47,927	13.9	32	1.7	17	0.9	429	22.1	12,387	3.6	5,028	1.46
6	17,439	5.1	49,100	14.4	17	1.0	11	0.6	429	17.1	12,316	3.6	4,902	1.44
7(概数)	17,092	5.1	49,032	14.5	39	2.3	26	1.5	348	20.0	12,440	3.7	4,759	1.41

2 出生

(1) 出生数

令和7年の出生数は17,092人で、前年の17,439人より347人減少し、人口動態統計が整備されて以降、最も少ない水準を更新している。昭和46～49年の第2次ベビーブーム期には、毎年6万人を超える出生があったが、昭和50年以降はほぼ毎年減少を続け、昭和55年に5万人を、平成元年に4万人を、平成26年は3万人を下回った。出生数を母の年齢（5歳階級）別にみると、30～34歳が最も多く、次いで25～29歳、35～39歳の順となっている。出生率（人口千対）は5.1で、前年と同値となった。

表3 出生数の年次推移、母の年齢（5歳階級）別

	出生数				対前年増減		割合	
	令和7年	令和6年	令和5年	令和4年	7年-6年	6年-5年	令和7年	令和4年
総数	17,092	17,439	18,969	20,575	△347	△1,530	100.0	100.0
～19歳	89	114	114	132	△25	0	0.5	0.6
20～24	1,044	1,103	1,234	1,420	△59	△131	6.1	6.9
25～29	4,767	4,886	5,194	5,653	△119	△308	27.9	27.5
30～34	6,464	6,337	6,976	7,626	127	△639	37.8	37.1
35～39	3,769	3,994	4,332	4,665	△225	△338	22.1	22.7
40歳以上	959	1,005	1,119	1,079	△46	△114	5.6	5.2

（備考）総数には母の年齢不詳を含む。

(2) 合計特殊出生率

令和7年の合計特殊出生率は1.21で、前年の1.19から0.02上昇した。

合計特殊出生率は、昭和55年に2.00、平成7年に1.50を下回り、低下傾向が続いていた。平成15年から平成28年までは上昇傾向で推移し、平成29年からは再び減少傾向が続いていたが、令和7年の合計特殊出生率は9年ぶりに前年の数値を上回った。

表4 合計特殊出生率の年次推移

	昭和40年	45年	50年	55年	60年	平成2年	7年	12年	17年	26年
静岡県	2.21	2.12	2.02	1.80	1.85	1.60	1.48	1.47	1.39	1.50
全国	2.14	2.13	1.91	1.75	1.76	1.54	1.42	1.36	1.26	1.42

27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
1.54	1.55	1.52	1.50	1.44	1.39	1.36	1.33	1.25	1.19	1.21
1.45	1.44	1.43	1.42	1.36	1.33	1.30	1.26	1.20	1.15	1.14

3 死亡

(1) 死亡数

令和7年の死亡数は49,032人で、前年の49,100人より68人減少した。

死亡数は、昭和30年代以降は2万人前後で推移していたが、昭和50年代の終わりごろから徐々に増加し、平成17年は3万人を、平成29年は4万人を超えた。令和7年の死亡率（人口千対）は14.5で、前年の14.4を上回った。

表5 死亡数及び死亡率（人口千対）の年次推移

年	静岡県		全 国		年	静岡県		全 国	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率		死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
昭和30年	19,741	7.4	693,523	7.8	20	34,511	9.3	1,142,407	9.1
40	19,966	6.9	700,438	7.1	21	34,209	9.2	1,141,865	9.1
45	20,302	6.5	712,962	6.9	22	36,420	9.8	1,197,012	9.5
50	19,788	6.0	702,275	6.3	23	37,303	10.1	1,253,066	9.9
55	20,550	6.0	722,801	6.2	24	38,194	10.4	1,256,359	10.0
60	21,415	6.0	752,283	6.3	25	38,393	10.5	1,268,436	10.1
平成元年	22,769	6.3	788,594	6.4	26	38,342	10.5	1,273,004	10.1
9	26,343	7.1	913,402	7.3	27	39,518	10.9	1,290,444	10.3
10	27,178	7.3	936,484	7.5	28	39,294	10.8	1,307,748	10.5
11	28,753	7.7	982,020	7.8	29	41,078	11.4	1,340,397	10.8
12	28,323	7.6	961,653	7.7	30	41,972	11.7	1,362,482	11.0
13	28,914	7.8	970,313	7.7	令和元年	42,190	11.9	1,381,093	11.2
14	28,894	7.8	982,379	7.8	2	42,191	11.9	1,372,755	11.1
15	29,813	8.0	1,014,951	8.0	3	43,194	12.3	1,439,856	11.7
16	29,809	8.0	1,028,602	8.2	4	47,334	13.6	1,568,961	12.9
17	31,747	8.5	1,083,796	8.6	5	47,927	13.9	1,575,936	13.0
18	32,001	8.6	1,084,450	8.6	6	49,100	14.4	1,605,298	13.3
19	32,507	8.7	1,108,280	8.8	7(概数)	49,032	14.5	1,589,489	13.3

(2) 死因

令和7年の死亡数を死因別にみると、第1位は悪性新生物＜腫瘍＞で10,698人、死亡率（人口10万対）317.4、第2位は老衰で8,900人、死亡率264.0、第3位は心疾患で6,606人、死亡率196.0となった。

表6 死因別死亡数・死亡率・死因順位

死 因	静岡県						全 国			
	令和7年(概数)			令和6年			令和7年(概数)		令和6年	
	死亡数	死亡率 (人口10万対)	死亡数に 占める割合 (%)	死亡数	死亡率 (人口10万対)	死亡数に 占める割合 (%)	死亡数	死亡率 (人口10万対)	死亡数	死亡率 (人口10万対)
全 死 因	49,032	1,454.5	100.0	49,100	1,439.5	100.0	1,589,489	1,331.5	1,605,298	1,334.5
悪性新生物	(1) 10,698	317.4	21.8	(1) 10,924	320.3	22.2	(1) 378,812	317.3	(1) 384,099	319.3
老 衰	(2) 8,900	264.0	18.2	(2) 8,590	251.8	17.5	(3) 214,711	179.9	(3) 206,882	172.0
心 疾 患	(3) 6,606	196.0	13.5	(3) 6,651	195.0	13.5	(2) 220,447	184.7	(2) 226,277	188.1
脳血管疾患	(4) 3,720	110.4	7.6	(4) 3,656	107.2	7.4	(4) 100,355	84.1	(4) 102,808	85.5
肺 炎	(5) 2,407	71.4	4.9	(5) 2,136	62.6	4.4	(5) 84,013	70.4	(5) 80,171	66.6
誤嚥性肺炎	(6) 1,899	56.3	3.9	(6) 1,890	55.4	3.8	(6) 64,396	53.9	(6) 63,665	52.9
不慮の事故	(7) 1,325	39.3	2.7	(7) 1,376	40.3	2.8	(7) 45,011	37.7	(7) 45,689	38.0
腎不全	(8) 937	27.8	1.9	(9) 920	27.0	1.9	(8) 29,389	24.6	(10) 29,661	24.7
間質性肺疾患	(9) 787	23.3	1.6	(10) 831	24.4	1.7	(11) 23,691	19.8	(11) 24,391	20.3
新型コロナウイルス※	(10) 746	22.1	1.5	(8) 1,088	31.9	2.2	(12) 21,497	18.0	(8) 35,865	29.8

（備考）死亡数内の（ ）内の数字は死因順位を表す。

※新型コロナウイルス感染症

表7 主な死因の順位、男女別

		第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
男	死 因	悪性新生物＜腫瘍＞	心疾患	老 衰	脳血管疾患	肺 炎
	死亡数	6,329	3,284	2,715	1,950	1,427
	死亡率	380.8	197.6	163.4	117.3	85.9
女	死 因	老 衰	悪性新生物＜腫瘍＞	心疾患	脳血管疾患	肺 炎
	死亡数	6,185	4,369	3,322	1,770	980
	死亡率	361.9	255.6	194.4	103.6	57.3
		第 6 位	第 7 位	第 8 位	第 9 位	第 10 位
男	死 因	誤嚥性肺炎	不慮の事故	腎不全	間質性肺疾患	新型コロナウイルス感染症
	死亡数	1,196	769	539	518	432
	死亡率	72.0	46.3	32.4	31.2	26.0
女	死 因	誤嚥性肺炎	不慮の事故	血管性及び詳細不明の認知症	腎不全	アルツハイマー病
	死亡数	703	556	460	398	328
	死亡率	41.1	32.5	26.9	23.3	19.2

（備考）死亡率は人口 10 万対 令和 5 年から「新型コロナウイルス感染症」が追加された。

4 婚姻・離婚

（1）婚姻

令和 7 年の婚姻件数は 12,440 組で、前年の 12,316 組より 124 組増加し、婚姻率（人口千対）は 3.7 で、前年の 3.6 を上回った。婚姻件数は昭和 40 年代後半には 3 万組を超え、婚姻率も 10.0 前後を記録した。その後は、件数・率とも減少が続いたが、昭和 63 年以降は増加に転じ平成 4 年以降平成 14 年まで婚姻率は 6.0 以上であった。平成 15 年以降は、再び減少の傾向が続いていた。

（2）離婚

令和 7 年の離婚件数は 4,759 組で、前年の 4,902 組より 143 組減少し、離婚率（人口千対）は 1.41 で、前年の 1.44 を下回った。

表8 婚姻及び離婚の年次推移

	婚 姻				離 婚			
	静 岡 県		全 国		静 岡 県		全 国	
	件 数	率	件 数	率	件 数	率	件 数	率
昭和45年	30,036	9.7	1,029,405	10.0	2,701	0.87	95,937	0.93
50	27,541	8.3	941,628	8.5	3,536	1.07	119,135	1.07
55	22,460	6.5	774,702	6.7	4,202	1.22	141,689	1.22
60	21,501	6.0	735,850	6.1	4,572	1.28	166,640	1.39
平成2年	20,700	5.7	722,138	5.9	4,432	1.21	157,608	1.28
7	22,991	6.2	791,888	6.4	5,723	1.55	199,016	1.60
12	23,550	6.3	798,138	6.4	7,380	1.99	264,246	2.10
17	21,056	5.7	714,265	5.7	7,474	2.01	261,917	2.08
22	20,323	5.5	700,214	5.5	7,241	1.96	251,378	1.99
27	17,666	4.9	635,156	5.1	6,504	1.79	226,215	1.81
30	15,768	4.4	586,438	4.7	5,923	1.65	208,333	1.68
令和元年	15,848	4.5	599,007	4.8	5,834	1.64	208,496	1.69
2	13,846	3.9	525,507	4.3	5,474	1.55	193,253	1.57
3	13,341	3.8	501,138	4.1	5,162	1.47	184,384	1.50
4	13,114	3.8	504,930	4.1	4,957	1.42	179,099	1.47
5	12,387	3.6	474,717	3.9	5,028	1.46	183,808	1.52
6	12,316	3.6	485,063	4.0	4,902	1.44	185,895	1.55
7(概数)	12,440	3.7	489,119	4.1	4,759	1.41	179,068	1.50

（備考）婚姻率及び離婚率は人口千対